

各構想区域への照会事項

他構想区域への照会事項

| | |
|-----|-----|
| 圏域名 | 南渡島 |
|-----|-----|

| | |
|----------------|--|
| 〇〇区域に 確認したい | 既に地域医療連携推進法人を設立している圏域 (上川北部、遠紋、南檜山、富良野圏域) |
| 照会内容 | 地域医療連携推進法人を構成する各法人間の病院機能分担(急性期、回復期、慢性期)の実際と、その各法人経営への影響と対策について教えていただきたい。 |

| |
|---|
| <p>【確認したい理由、問題意識等】 統廃合ではない連携の場合、構成法人間で、収支に対する影響に差が生じると考えられるが、どのように解決しているのか。</p> |
|---|

他構想区域への照会事項

| | |
|-----|-----|
| 圏域名 | 南檜山 |
|-----|-----|

| | |
|----------------|---|
| 〇〇区域に 確認したい | 他区域全て |
| 照会内容 | <p>【照会内容】医療従事者の確保について 医療従事者の確保が課題と認識しているが、医療従事者確保のために効果的な事例があれば教えてほしい。</p> <p>(現状) 南檜山圏域では、医師、看護職員、薬剤師等が不足しており、各医療機関等では募集等を行っているが、応募が少ないため確保にいたっておらず大きな課題となっている。</p> <p>この間、各自治体では修学資金の増額等、各医療機関では給与改善等を含め、働く環境の改善に取り組んでいるが、苦慮している状況にある。</p> <p>また、新規に採用した若手看護職員等は、都市指向が高く、修学資金の年限が過ぎれば退職し、都市の医療機関に転職する者も少なくはない。</p> |

| |
|--|
| <p>【確認したい理由、問題意識等】 ※照会内容のとおり</p> |
|--|

他構想区域への照会事項

| | |
|-----|-----|
| 圏域名 | 中空知 |
|-----|-----|

| | |
|----------------|--|
| 〇〇区域に 確認したい | 他区域全て |
| 照会内容 | <p>地域医療連携推進法人を設立する際、自治体病院以外の民間医療機関等の参加についてはどのように行っていたか。</p> <p>また、法人設立に限らずに、自治体病院と民間医療機関が連携して事業等を行っているケースがあれば、教えていただきたい。</p> |

| |
|--|
| <p>【確認したい理由、問題意識等】 中空知圏域については、連携推進法人の設立までは至っていない。 圏域での医療機関の連携（自治体・民間を含め）について、有益な情報があれば、御教授願いたい。</p> |
|--|

他構想区域への照会事項

| | |
|-----|-----|
| 圏域名 | 東胆振 |
|-----|-----|

| | |
|----------------|--|
| 〇〇区域に 確認したい | 他区域全て |
| 照会内容 | <p>【照会内容】 医療従事者等の人材確保について</p> <p>①地域医療を維持していくために必要な人材確保について、各圏域で行っている取組、効果的な事業等あれば参考にお伺いしたい。</p> <p>(現状)</p> <p>最近、看護師や事務員を募集しても時間がかかったり、なかなか募集が集まらないこともあり、近隣の医療機関では、困っていることが多くなっている。看護学校では地域枠を設けるなど、地元に残って仕事してもらえるような工夫もしているが、医療事務は専門学校が札幌にあり、都会に就職希望が多いためか、地方での人員確保に苦労している。</p> <p>②救急医療の維持のための医師確保について、各圏域で行っている取組、効果的な事業等あれば参考にお伺いしたい。</p> <p>(現状)</p> <p>苫小牧市では、夜間・休日急病センター（夜間と休日の医療を担っている施設）を設置し、センターの固定医と地元の開業医、大学の研修医などからシフトを組んで取り組んでいる。</p> <p>医師の働き方改革で当直後は午前勤務など仕事が制限されているが、地域医療を守るためにも急病センターの役割は大きく、しっかりと維持していく必要がある。</p> |

| |
|---|
| <p>【確認したい理由、問題意識等】 ※照会内容のとおり</p> |
|---|

他構想区域への照会事項

| 圏域名 | 日高 |
|-----|----|
|-----|----|

| | |
|----------------|---|
| 〇〇区域に 確認したい | <p>①：医師偏在指標において「医師少数圏域」に当たる圏域</p> <p>②：現在の回復期病床数が、地域医療構想における必要病床数よりも低い圏域</p> <p>③：看護師養成課程のある大学を擁する圏域</p> |
| 照会内容 | <p>①：貴圏域における、医師不足の傾向の実態（慢性的・局地的）及び医師確保の実態如何。</p> <p>②：当圏域では回復期病床の不足が課題となっており、その要因の一つに、在宅移行後の受け皿となる訪問看護を始めとする介護等の福祉キャパ不足が当事者証言から見えてきている。貴圏域における介護・福祉資源の充足状況如何。</p> <p>③：当圏域においては医師のみならず看護師をはじめとするコメディカル不足も恒常的な課題であり、修学・就業資金等の拡張や民間の仲介業者を使うなど確保に努めているが、効果は薄いないし限定的な状況にある。</p> <p>そこで例えば大学等において看護師の地域派遣調整の仕組みの様なものがあれば偏在解消にも有効と思うのだが、行っているような事例はないか？</p> |

【確認したい理由、問題意識等】

※照会内容のとおり

他構想区域への照会事項

| | |
|-----|----|
| 圏域名 | 十勝 |
|-----|----|

| | |
|----------------|---|
| 〇〇区域に 確認したい | 他区域全て |
| 照会内容 | <p>医師の働き方改革に伴い、今後、救急医療体制の確保が困難なケースが生じてくることも想定されるが、各圏域において、救急医療体制の確保に向けてどのような課題が生じ、どのように解決されてきたかを教えてほしい。</p> |

| |
|--|
| <p>【確認したい理由、問題意識等】 働き方改革に伴い、救急医療を担う医師不足などによる体制確保に影響を及ぼしていることを懸念しているところであるが、他圏域における対応状況等について確認したい。</p> |
|--|